

邦歴 西暦		旧鶴岡南高等学校 沿革	東京鶴翔同窓会の歩み ※第55回総会会報の特集より	邦歴 西暦	旧鶴岡北高等学校 沿革	東京如松会まで73年の歩み（年表） ※東京如松会71回総会（9月28日）の配布された資料より
明治 10	1877	1月 県費支弁をもって鶴岡中学校設立。		明治 10	1877	
		12月10日 鶴岡変則中学校開校式。馬場町十日町口（旧田川地方事務所）生徒91名				
13	1880	1月 西田川郡中学校と改称 生徒70名		13	1880	
19	1886	西田川郡中学校廃校となる。		19	1886	
		7月1日 荘内私立中学校を旧西田川郡				
21	1888	中学校に設置。 （旧鶴岡南高等学校設立記念日）		21	1888	
26	1893	5月25日 県立中学校と同等の資格を得、荘内中学校と称す。		26	1893	
30	1897	7月1日 旧セツ蔵に新校舎竣工、開校式。定員500名		30	1897	4月20日 鶴岡町立として設置の認可を得て山形県西田川郡鶴岡高等女学校創設。 6月1日 朝陽小学校馬場町分校に開校、本科及び技芸科を設置、爾来この日を創立記念日とする。
32	1899			32	1899	3月 小学校裁縫科教員養成所を付設。
34	1901	4月30日 山形県立荘内中学校と改称。県管理の学校、講堂完成。		34	1901	4月1日 現在地に校舎を新築落成、山形県立鶴岡高等女学校と改称。
35	1902			35	1902	
36	1903			36	1903	3月 小学校裁縫科教員養成所廃止。
38	1905	11月17日 荘内中学校之歌制定。『鳥海月山雲を抜き最上の流矢と走る・・・』		38	1905	1月22日 小学校教員養成所を付設。 4月1日 技芸専修科を実科に改める。
41	1908			41	1908	
44	1911		大正 7	44	1911	
		7月1日 創立30周年記念式典挙行、校歌改定。『鳳嶺月峯雲に入り・・・』				9月 寄宿舎を鶴岡中学校から移転落成。 4月 如松同窓会の事業として専修科を設置。 10月 如松同窓会で如松同窓会館を新築。
9	1920	4月1日 山形県立鶴岡中学校と改称。定員650名		9	1920	
12	1923			12	1923	3月 実科及び小学校教員養成所を廃止。本科の生徒定員を1,000名とする。
14	1925			14	1925	8月 鶴岡町からの寄付により理科実験室を新築。 6月1日 如松同窓会で音楽教室を新築。
15	1926			15	1926	
昭和 2	1927	5月5日 鶴岡夜間中学校創立開校。（私立）		昭和 2	1927	4月1日 学制改革により補習科を廃止し、新たに専攻科を置く。 3月31日 専攻科を廃止。 4月1日 学制改革により中学校を併設。
		7月1日 創立40周年記念式典挙行				
3	1929	10月25日 午前零時30分頃兵器庫付近から発火、本校舎焼失。		3	1929	4月1日 学制改革により山形県立鶴岡第三高等学校と改称し、夜間の定時制課程を併置。
13	1938	3月31日 鶴岡夜間中学校は山形県立鶴岡夜間中学校と改称・昇格す。10月24日 新校舎落成式挙行。（昭和14年7月1日着工）		13	1938	
16	1941			16	1941	
18	1943	4月1日 山形県立鶴岡夜間中学校は山形県立鶴岡中学校夜間課程と改称。		18	1943	4月1日 高等学校再編成により山形県立鶴岡第一高等学校（旧鶴岡南高等学校）と統合し、山形県立鶴岡高等学校となり本校舎を北校舎と称する。
21	1946			21	1946	
22	1947			22	1947	
23	1948	4月1日 6・3・3・4新学校制度により山形県立鶴岡第一高等学校と改称。夜間中学校は定時制と改称。		23	1948	4月1日 高等学校再編成により山形県立鶴岡北高等学校を設置し、第1学年（5クラス）より入学させる。 8月2日 火災のため本校舎・講堂・第1体操場等の大半（804坪）を焼失。
		4月1日 通信教育部併設・開講。（応募者 422名、入学者105名）				
		7月1日 高等学校昇格記念式典並びに創立60周年記念式典挙行				
24	1949	4月1日 商業科設置。		24	1949	9月17日 復旧第1期・第2期工事（第1・第2校舎・体育館・その他約981坪）落成。 5月24日 復旧第3期工事（講堂その他約286坪）落成、寄宿舎及び第2体操場を解体。 11月3日 校歌制定記念式、校歌発表音楽会を行う。
25	1950	4月1日 本校及び第三高等学校を統合して鶴岡高等学校と改称。本校舎を南校舎、旧第三高等学校を北校舎と呼称。		25	1950	
26	1951	6月9日 校歌『山河の姿うるわしく・・・』発表会。		26	1951	
27	1952	4月1日 統合鶴岡高等学校を分離し、鶴岡南高等学校となる。		27	1952	6月1日 如松東京同窓会設立 第一回総会 日本工業倶楽部会館
28	1953			28	1953	
29	1954	2月14日 火災により全校舎の約4割を焼失。		29	1954	
30	1955	10月5日 第一校舎・体育館・図書館竣工式挙行		30	1955	

邦歴 西暦	旧鶴岡南高等学校 沿革	東京鶴翔同窓会の歩み ※第55回総会会報の特集より	邦歴 西暦	旧鶴岡北高等学校 沿革	東京如松会まで73年の歩み（年表） ※東京如松会71回総会（9月28日）の配布された資料より
31 1956	6月1日 女子制服の制定。（加藤昌子氏デザイン）		31 1956		
32 1957	3月31日 通信教育、第1回卒業式挙 行。（2名卒業）		32 1957	6月1日 創立60周年記念式典挙 行 8月26日 旧如松会館の改装と併せて図書 館増築竣工。	
33 1958	6月10日 湯川秀樹博士の特別記念講演 会『科学者としての体験』 7月1日 創立70周年記念式典挙 行		33 1958		
34 1959	6月27日 「立川支部」発足。 1月1日 「同窓会だより」創刊号発 行。4月1日 「三川村（町）支部」発 足。6月17日 通信教育部を「通信制 の課程」と改称。		34 1959		
36 1961			36 1961		
37 1962	8月11日 通信制の課程同窓会「通友 会」発足		37 1962	4月30日 生徒会室・新聞部室・浴室・職 員及び生徒自転車置場竣工。 7月22日 西校舎の改築及び礼法室等の移 築落成。」	
38 1963	9月1日 増築鉄筋校舎竣工式挙 行		38 1963	4月1日 第1学年より普通科6クラスとな る。	
39 1964			39 1964	3月31日 西校舎3教室増築竣工。 12月25日 自転車置場、図書館への渡り 廊下・便所等（26坪）漸次竣工。	
40 1965			40 1965	10月4日 クラブ部室（20坪）新築。	
41 1966	4月1日 弓道場新設		41 1966	4月23日 西校舎2教室増築竣工。	
42 1967	3月31日 商業科廃止。		42 1967	4月28日 創立70周年記念として染井吉野 桜（43本）植樹。 5月30日 創立70周年記念として放送室 （36.2㎡）相談室・進路指導室（41.7㎡） 新築竣工。 11月4から～6日 創立70周年記念式典及 び記念行事を行う。	
43 1968	1月31日 新校舎3階（図書館）竣工 4月1日 理数科1学級設置 7月1日 創立80周年記念式典挙 行		43 1968		
44 1969	11月1日 「羽黒支部」発足。		44 1969	9月30日 購買部室新築竣工。	6月1日 第二回総会 虎ノ門会館 97名 11月22日 荘内銀行東京支店の2階に 「如松クラブ」結婚相談室開設
45 1970	2月1日 「鶴岡南高等学校八十年史」 及び「同窓会員名簿」刊行。 8月22日 水泳プール竣工。		45 1970		1月20日 会報 第1号 「みんなの会報創刊・より親睦を深めるために！」 ※題字「如松」は初代支部長大給米子様の筆 6月1日 第16回総会 明治記念館250名 会費1,300 円 ※同窓生の民謡演奏、各クラスと共催（総会後クラ ス会）
46 1971	10月8日 「東京同窓会」発足。	「東京同窓会」発足。田倉八郎会長 第1回総会開催（野村ビル）、会費2000円	46 1971		6月15 第17回総会 明治記念館230名 会費1,500円 ※年度会費納入者500名 会報発行1,300部 ※10月「如松旅行会」発足、毎月1,000円積立 中伊豆月ヶ瀬温泉へ（第1回）
47 1972		第2回総会（新宿ビックチャイナ209名） ※参加者数は会費納入者数、招待者数は除く	47 1972	11月11日 文化クラブ部室新築竣工。	6月17日 第18回総会 東中野 日本閣225名 同窓生日本舞踊 ※「如松クラブ」結婚成立6組めでたし ※年度会費300円に値上げ
48 1973	7月1日 創立85周年記念式典挙 行		48 1973	2月28日 図書館改築竣工。	6月6日 第19回総会 東中野 日本閣220名 ※会報4号発行 ※及位ヤエ（本35 女流パイロットの草分け）母校図 書館竣工式にて祝辞
49 1974	7月1日 同窓会を「鶴翔同窓会」と改 称、「同窓会文庫」発足。	鶴翔同窓会会報「鶴翔」創刊 10月6日 第4回総会（上野東天紅265名）、会費 3500円	49 1974		6月3日 第20回総会 八芳園228名 11月名誉支部長大給米子様ご逝去 87歳 （酒井伯爵家のご出身）
50 1975		第5回総会（上野東天紅184名）	50 1975		6月4日 第21回総会 八芳園215名
51 1976	2月11日 「櫛引支部」発足。10月29 日「翔（はばたく）」の像 除幕式挙 行。	佐藤貫一会長 第6回総会（東京会館155名）	51 1976		6月1日 第22回総会 原宿 南国酒家227名会費 3,000円
52 1977	11月6日 「酒田支部」発足。	第7回総会（上野東天紅149名）	52 1977	11月4～6日 創立80周年記念式典及び記 念行事を行う。	6月12日 第23回総会 新宿三井ビル キャフト独逸 亭308名 ※年度会費 500円に値上げ 納入者800名 ※如松クラブ 成婚2組
53 1978	7月1日 創立90周年記念式典挙 行	相良守峯会長 6月25日 第8回総会、東京如松会との合同開催（ホ テルグランドパレス145名）、会費5000円	53 1978		6月25日 東京鶴翔同窓会との第1回合同同窓会 如松273名/合計404名 ホテルグランドパレス
54 1979	2月1日 「同窓会員名簿」刊行。 6月23日 「仙台支部」発足。 9月14日 グランド東側防球フェンス設 置	6月16日 第9回総会（東商スカイルーム149名）、 会費4500円 同窓会幹事の卒業年の年順送りが決定。	54 1979		6月17日 第25回総会 東中野 日本閣 268名
55 1980		6月14日 第10回総会（銀座東急ホテル122名）、 会費5500円、幹事2回生 会報特集開始「わたしの鶴岡」	55 1980		6月1日 第26回総会 銀座東急ホテル212名 母校の創立記念日に定例総会開催！ ※会員数1,400名、会員名簿1,000部発行、 ※年度会費800円に値上げ 会報1,700部発行

邦歴 西暦	旧鶴岡南高等学校 沿革	東京鶴翔同窓会の歩み ※第55回総会会報の特集より	邦歴 西暦	旧鶴岡北高等学校 沿革	東京如松会まで73年の歩み（年表） ※東京如松会71回総会（9月28日）の配布された資料より
56 1981	8月28日 校舎全面改築工事着工。	9月18日 第11回総会（竹橋会館218名）、 会費5500円、幹事3回生 懸賞論文募集 渡部昇一寄稿「兎小屋の話」 梅津正吉会長	56 1981		6月 7日 第27回総会 白金プリンス迎賓館 311名 会費5,000円
57 1982	3月10日 第二校舎普通教室棟完成3月 16日旧第二校舎西側・旧第三校舎及び 弓道場とりこわし 11月8日 「新潟支部」発足。	6月4日 第12回総会（海運ビル179名）、 会費5000円、幹事4回生 同窓会テーマ始まる「今年は『庄内の地酒』を楽し む会です。」	57 1982		6月 6日 第28回総会 上野 精養軒 264名
58 1983	1月15日第二校舎特別教室棟完成 2月7日 「鶴岡南高等学校後援会」発 足 2月20日 第一校舎完成 3月15日 講堂改修57年度施工分完 成、旧第一校舎及び旧第二校舎残部と りこわし 9月11日 講堂改修工事完了 11月8日 「山形鶴翔同窓会」発足。	6月5日 第13回総会、東京如松会との合同開催（ホ テルグランドパレス223名）、会費6000円、 幹事5回生 同窓会テーマ「世代間の交流を深めよう」 会報のページ数増加、新聞から冊子に。 藤沢周平寄稿「ふるさと」	58 1983		6月5日 東京鶴翔同窓会との第2回合同同窓会 如松323名/合計600名 ホテルグランドパレス会費 6,000円 ※事務所設立基金づくりの活動開始
59 1984	3月3日 定時制の課程を閉じる記念碑 「星窓」除幕式。 3月25日 校舎全面改築工事了 3月31日 体育館（含、柔・剣道場）完 成 3月31日 定時制の課程廃止。 8月20日 体育館暗幕取付 9月7日 旧体育館解体	6月23日 第14回総会（学士会館178名）、 会費5000円、幹事6回生 同窓会テーマ「東京に庄内の火を」	59 1984	9月26日 教育相談室（29.77㎡）竣工。	6月 23日 第30回総会 半蔵門 東条会館321名 ※総会会場で庄内うまいもの販売 ※会報第15号特集号「荘内人 気質座談会」 会報でもうまいもの頒布会募集（電話申し込み） ※「如松クラブ」 結婚相談室閉室
60 1985	3月10日 通信棟便所・体育館下の部室 新設 3月13日 旧武道場解体並びに自転車置 場新設 3月15日 前庭舗装工事完了 10月30日 新校舎竣工記念式典举行。	6月22日 第15回総会（海運ビル167名）、 会費6000円、幹事7回生 同窓会テーマ「故郷と同級生」	60 1985	3月30日 自転車置場2棟（延面積60㎡） 竣工。11月12日 昭和59・60年度文部省 指定高等学校教育課程研究・山形県教委 嘱学習指導研究発表会。	6月2日第31回総会 霞が関東海大学校友会館274名 ※会報第16号 発行事務所開設協力広告掲載34社 ※年会会費1,000円に値上げ ※貸貸で支部事務所決定(同郷の錦興産KKのご厚意)
61 1986	12月20日 テニスコート完成	6月14日 第16回総会（海運ビル218名）、 会費7000円、幹事8回生 同窓会テーマ「母校とふるさとを偲ぶ」	61 1986		6月8日 第32回総会 九段会館222名 ※チャリティコンサート コーロ・フェリーチェ代表 土谷富子（北5）千代田公会堂500名 ※コンサートのチケット売り上げを事務所開設基金に 繰り入れる ※如松育英会寄付始まる 5万円
62 1987	3月22日 創立100周年記念事業実行委 員会設立。11月17日 「同窓会員名 簿」刊行。	7月4日 第17回総会（海運ビル228名）、 会費7000円、幹事9回生 同窓会テーマ「語り継ごう母校の伝統」	62 1987	6月1日 創立90周年記念式典举行。第2応 後歌制定。	6月14日 第33回総会 ホテル東京海洋会館 274名 ※6月1日 母校創立90周年（明治30年創立）祝賀事業 として育英奨学事業開始 ※会報第18号 創立90周年特集
63 1988	1月20日 弓道場完成 6月5日 「関西鶴翔同窓会」発足。 7月1日 創立100周年記念式典举行。	6月19日 第18回総会、東京如松会との合同開催 （虎ノ門バストラル237名）、会費7000円、 幹事0回生 同窓会テーマ「共に語ろう、われらの青春」	63 1988	5月26日 校舎全面改築にともなう旧校舎 一部解体開始。7月19日 新校舎建築工事 開始。	6月19日 東京鶴翔同窓会との第3回合同同窓会 合計600名 虎ノ門バストラル
平成 1 1989		6月24日 第19回総会（雷5656会館、215名）、 会費7000円、幹事1回生 同窓会テーマ「無テーマ：今回は大へん風変わりな 会になるかと思います。」	平成 1 1989	10月11日 校舎及び体育館完成。10月13 ～15日 校舎移転。10月16日 旧校舎閉 校式・新校舎開校式。10月26日 旧校舎 本体解体開始。	6月2日 第35回総会 アルカディア市ヶ谷300名 ※会員数2,000名 ※会報2,300部発行 ※10月如松セミナー特別講座 講師 藤沢周平 「高村光太郎と斎藤茂吉」
2 1990	3月18日 「温海町支部」発足。 4月12日 グランド改修工事完了	相馬龍夫会長 6月22日 第20回総会 （虎ノ門バストラル、283名）、 会費7000円、幹事2回生、金曜日18時から 特別公演「黒川能・狂言」 藤沢周平寄稿「月山のこと」	2 1990	3月15日 二階駐輪場完成。4月1日 県 高等学校普通科教育活性化推進事業の指定 校となる。6月2日 校舎及び体育館竣工 記念式典を行う。11月30日 グラウンド 及び東側駐輪場完成。	※4月1日 西葛西に鶴岡江戸屋敷(鶴岡市東京事務所) 開設 5月13日 第36回総会 学士会館 300名 芸術家会員の作品展 ※集会所が御徒町から駒込の荘内館（大正15年3月落 成）へ ※母校校舎の全面改築竣工 寄付金50万円+10万円
3 1991	5月31日 「鶴翔会館」建設工事完了。 （平成2年7月27日着工） 7月1日 「鶴翔会館」竣工記念式典举 行。	田中浩会長 6月21日 第21回総会 （ホテルKKR東京竹橋237名）、 会費7000円、幹事3回生、金曜日18時から 同窓会テーマ「橋屋圓蔵とラグタイムアンサンブル の夕べ」	3 1991	7月24日 学校火災（一階東南ピロティ運 動用具置場より出火、校舎東階段1階～4 階 焼失）12月24日 火災復旧工事完了。	5月26日 第37回総会 虎ノ門バストラル 260名 講演「おんな庄内」講師：東山昭子
4 1992	1月17日 「同窓会員名簿」刊行。	6月26日 第22回総会（日本海運倶楽部162名）、 会費7000円、幹事4回生、金曜日18時から 同窓会テーマ「近くなった庄内」	4 1992		5月31日 第38回総会 日本教育会館 240名 会費6,500円 翔けふるさと 庄内弁で楽しく語ろう ※如松セミナー研修旅行「韓国の上跡めぐり」
5 1993	1月30日 「藤島支部」発足。	6月20日 第23回総会、如松会と合同開催（ホテル グランドパレス207名）、会費8000円、幹事5回生	5 1993		6月20日 東京鶴翔同窓会との第4回合同同窓会 グランドパレス600名 会費8,000円 ※会費納入者1,000名超え
6 1994	10月24日 中庭整備工事完了	7月9日 第24回総会（銀行倶楽部大ホール228 名）、会費8000円、幹事6回生 同窓会テーマ「『米…、庄内に感謝する1日』で す。」 昼食庄内米を使った特別メニュー。	6 1994		5月29日 第40回総会 池之端文化センター 会費 7,500円 第40周年を記念して素敵なお友達の集い ※会報第25号 2,300部発行

邦歴 西暦	旧鶴岡南高等学校 沿革	東京鶴翔同窓会の歩み ※第55回総会会報の特集より	邦歴 西暦	旧鶴岡北高等学校 沿革	東京如松会まで73年の歩み（年表） ※東京如松会71回総会（9月28日）の配布された資料より
7 1995	11月16日 西側擁壁工事完了 12月20日 西庭「冬春」完成	7月8日 第25回総会（日本海運倶楽部227名）、 会費6000円、幹事7回生 同窓会テーマ「1年に1回は顔を合わせよう!!」 会費値下げ	7 1995		7月2日 第41回総会 明治記念館 会費8,500円 東京発・ふるさと行き…あの時の、あなたがいる私が いる ※教養講座サキクサ短歌会発足
8 1996	3月28日 自転車置場・北駐車場舗装工 事完了 6月22日 「余目支部」発足。 11月5日 「同窓会員名簿」刊行。 12月18日 野球バックネット更新	6月15日 第26回総会（日本海運倶楽部162名）、 会費7000円、幹事8回生 同窓会テーマ「先輩、後輩の絆を深めよう!!」 98、99回生は無料、80歳以上は半額。	8 1996		5月11日 第42回総会 江戸川区総合文化センター 141名 母校創立100周年記念チャリティー公演 舞踊家：地 主律子（北18）昼食代2,000円・公演チケット3,000円 ※育英会に100万円、母校記念行事準備にチャリ ティー公演の収益金より50万円寄贈
9 1997	10月7日 弓道場改修工事	6月21日 第27回総会（日本海運倶楽部215名）、 会費7000円、幹事9回生 同窓会テーマ「地酒を飲んで大いに語ろう」 庄内の11蔵の日本酒を提供。	9 1997	6月1日 創立100周年記念式典挙行。	6月22日 第43回総会 こまばエミナース 178名 会費 7,000円
10 1998	3月27日 ピロティエ改修工事 7月1日 創立110周年記念式典挙行12 月4日「鶴翔会館」の音響・ステージ照 明改善工事完了。 (平成10年11月7日着工)	6月20日 第28回総会（日本海運倶楽部145名）、 会費7000円、幹事0回生 同窓会テーマ「ハメをはずそう!」	10 1998		5月31日 第44回総会 上野精養軒 202名 会費 9,000円 100年の時を越え、また新しい一歩を…
11 1999		櫻井文子会長 6月19日 第29回総会（日本海運倶楽部202名）、 会費7000円、幹事1回生 同窓会テーマ「ふるさとを、楽しもう! -庄内の風 土と味覚を-」 中村明寄稿「旬花酒湯、そして情」	11 1999		5月30日 第45回総会 上野精養軒 200名 会費 9,000円 ～東京支部結成45周年を記念して～ 80才の方へ花 束プレゼント ミニコンサート前田祐希・志津姉妹（鶴1卒の前田清 子様のお嬢様）の歌・ピアノ
12 2000	2月26日 「朝日支部」発足。	6月17日 第30回総会（池袋サンシャイン60 235 名）、会費8000円、幹事2回生 同窓会テーマ「21世紀につなげよう!『鶴翔のきず な』」	12 2000		5月28日 第46回総会 江戸川区総合区民ホール 約160名 会費8,000円 ～2000年（ミレニアム）の出発に～
13 2001	11月20日 「同窓会員名簿」刊行。	6月16日 第31回総会（帝国ホテル245名）、 会費9000円、幹事3回生 同窓会テーマ「翔べ、跳べ、飛べ」 初の帝国ホテルでの開催。	13 2001		6月9日 第47回総会 上野精養軒 170名 会費9,000円 ～新世紀（2001年をみつめて）～ ミニコンサート土 屋富子（北5） ※年度会費納入者800名にダウン!
14 2002		6月15日 第32回（日本海運倶楽部173名）、 会費8000円、幹事4回生 同窓会テーマ「こばえちゃITの～」	14 2002	4月23日 読書活動優秀校として文部科学 大臣表彰を受ける。	5月26日 第48回総会 上野精養軒 157名 2002年 平和と夢に向かって! ミニコンゴスペラーズ 宮田圭一と明治学院大学グリーククラブ
15 2003	7月1日 鶴翔同窓会のホームページを 開設。	6月7日 第33回（日本海運倶楽部188名）、 会費8000円、幹事5回生 同窓会テーマ「愛爆棚-母校・郷土・友」 会報表紙が「たそがれ清兵衛」のカット。	15 2003	4月1日 普通科定員200名となる。15年度 入学者より単位制となる。4月1日 文部 科学省「学力向上フロンティアハイスクー ル事業」の指定校となる。（17年度まで） 併せて、県教委「豊かな学力創造事業」の 指定校となる。	5月25日 第49回総会 八芳園 171名 会費10,000円 舞踏 本間セツ（北12） ※会報第34号発行 部数 2,500部へ
16 2004		6月26日 第34回総会（帝国ホテル245名）、 会費9000円、幹事6回生 同窓会テーマ「ITだけでは やじゃがね 会って話 そ!」	16 2004	4月1日 県教委「豊かな学力創造事業」の 継続指定校となる。（17年度まで）	5月29日 第50回総会 明治記念館 216名 記念講演「生命輝かそう、今その時」講師：東山昭子 ※事務所開設基金にて如松同窓会東京支部五十年の歩 み」誌発行
17 2005	11月7日 「鶴翔碑」建立。	6月18日 第35回総会（日本海運倶楽部219名）、 会費8000円、7回生 同窓会テーマ「海坂を超えて世界へ」	17 2005		第51回総会 明治記念館 131名 平良交一 バリトンミニコンサート
18 2006	11月20日 「同窓会員名簿」刊行。	6月17日 第36回総会（日本海運倶楽部248名）、 会費8000円、幹事8回生 総会テーマ（まちもむらも、我らもひとつ。歌っ て、飲んで、語ろう! 庄内を。） 表紙が初カラー	18 2006		5月21日 第52回総会 ｽﾎﾔﾊﾞｼﾌｨｯｸ東京 153名 会費 9,000円 講演「今こそわらべ歌」講師：ましませつこ（北1）
19 2007		渡部 洋会長 6月16日 第37回総会（日本海運倶楽部244名）、 会費8000円、幹事9回生 同窓会テーマ「そのまんま庄内-こばえちゃ同窓 会」	19 2007	6月6日 創立110周年記念式典挙行。	5月29日 第53回総会 九段会館 174名 会費80才 以上5000円に 講演「山形の文人たち」講師：佐高 信 ※荘内館と県育英会が合併し、男子寮を統合して駒込 学生会館建設へ
20 2008	4月1日 5クラス完成年度 定数600名 7月1日 創立120周年記念式典挙行 7月22日 特別記念講演会挙行	6月21日 第38回総会（日本海運倶楽部250名）、 会費8000円、幹事0回生 同窓会テーマ「会ってみたいあの人の人語り合 いたいあの頃のこと これからの夢」 会報特集記事「鶴翔タイムカプセル」	20 2008		5月25日 第54回総会 九段会館 127名 ※椿正範・橋本大輝 津軽三味線ライブ
21 2009	11月25日 通信棟耐震補強工事・教室 棟耐震スリット工事完了。	6月20日 第39回総会（日本海運倶楽部228名）、 会報8000円、幹事1回生 同窓会テーマ「豊かな自然 詩のある街 夢膨らむ 庄内…友との再会に乾杯」	21 2009		5月31日 第55回総会 九段会館 133名 講演 庄内の民話「むがし あったけど」 講師：三浦牧（北1） ※出席名簿に出身小学校名を記載、手づくりバザー始 める
22 2010	12月28日「鶴翔会館」屋上防水改修工 事・体育館窓改修工事完了	6月19日 第40回総会（日本海運倶楽部254名）、 会報8000円、幹事2回生 同窓会テーマ「母校、ふるさと、みんなにありがと う-翔べ40年の歩みとともに!」 会報特集「40年の歩みと思ひ出」	22 2010		5月23日 第56回総会 ホテルニューオオタニ 157名 会費1万円 公演 チェロ&ピアノコンサート Y'sound

邦歴 西暦	旧鶴岡南高等学校 沿革	東京鶴翔同窓会の歩み ※第55回総会会報の特集より	邦歴 西暦	旧鶴岡北高等学校 沿革	東京如松会まで73年の歩み（年表） ※東京如松会71回総会（9月28日）の配布された資料より
23 2011	6月5日 「同窓会員名簿」刊行。	菅 徹会長 6月25日 第41回総会（日本海運倶楽部267名）、会費8000円、幹事3回生 同窓会テーマ「心の響き、ふるさとのしらべー語ろう庄内を、青春をー」 3月に東日本大震災。	23 2011		5月21日 第57回総会 ホテルニューオオタニ 162名 講演「恩師のお話」講師：東山昭子・戸村雅子
24 2012	4月1日 文部科学省スーパーサイエンスハイスクール（SSH）指定校。7月1日 ノーベル物理学賞受賞 益川敏英氏 記念講演『現代社会と科学』	6月16日 第42回総会（大手町サンケイプラザ275名）、会費8000円、幹事4回生 同窓会テーマ「まんず来ばえちや元気でっぞ!!ーこんな時だからこそー」 会報表紙見開き2ページ花火、特集記事、41回同窓会写真がカラー	24 2012		5月26日 第58回総会 ホテルニューオオタニ 162名 公演「相撲甚句」佐藤三千雄
25 2013		6月15日 第43回総会（大手町サンケイプラザ292名）、会費8000円、幹事5回生 同窓会テーマ「つながろう！世代をこえて 俺も行くさげおめも来い！」 会報特集「同窓会デビューの扉」をどう開く？	25 2013	4月1日 普通科定員160名となる。	5月25日 第59回総会 ホテルニューオオタニ 168名 公演 ヴァイオリンコンサート 中村ゆかり
26 2014	2月21日 「鶴翔会館」エアコン設備工事完了。	6月14日 第44回総会（大手町サンケイプラザ250名）、会費8000円、幹事6回生 同窓会テーマ「会って戻ろうあの頃へ！～ところで知ってる？母校・故郷の今～」 会報特集「故郷の今」	26 2014		5月31日 第60回総会 ホテルニューオオタニ 180名 祝60周年同窓の集い 羽黒山伏登場 講演「女性に垣間見る庄内の歴史」講師：春山進 ※会報第45号 結成60周年記念号
27 2015		2025/6/13 第45回総会（大手町サンケイプラザ265名）、会費8000円、幹事7回生 同窓会テーマ「われらTOKYO海坂藩」 会報表紙致道博物館、裏表紙月山と赤川堤	27 2015	4月8日 初の男子生徒入学。	5月30日 第61回総会 東武ホテルレバント東京 138名 ※公演チェロ&ピアノコンサート Y'SOUND
28 2016		6月11日 第46回総会（大手町サンケイプラザ266名）、会費8000円、幹事8回生 同窓会テーマ「われらが食の都にエールを！」 会報特集 鶴岡市が「食文化創造都市」に認定。	28 2016		5月22日 第62回総会 ホテルニューオオタニ 159名 講演「鶴岡の魅力 再発見」講師：小林好雄
29 2017	4月1日 文部科学省スーパーサイエンスハイスクール（SSH）2期目指定（～平成34年3月31日）	6月10日 第47回総会（大手町サンケイプラザ266名）、会費8000円、幹事9回生 同窓会テーマ「ふるさと、再発見！今年もおもしろ東京の庄内」 会報特集 江戸時代の鶴岡の酒造りとの呑所	29 2017	11月10日 創立120周年記念式典挙行。	5月21日 第63回総会 ホテルニューオオタニ 147名 会費80才以上5000円に NHK全国音楽コンクール金賞受賞記念 母校音楽部演奏のビデオ 講演：音楽部顧問 百瀬敦子
30 2018	7月1日 創立130周年記念式典挙行	6月9日 第48回総会（大手町サンケイプラザ269名）、会費8000円、幹事0回生 同窓会テーマ「なづがしのお！南高時代」 会報特集 なづがしのお！南高時代。南北統合第1報	30 2018	4月1日 普通科定員120名となる。	5月20日 第64回総会 明治記念館 153名 公演「輝いている同窓生の素敵な演奏会」 仲間たちコンサートin東京 草場貴子(北41)中村百里(北42)百瀬美鈴(北56)乙坂ひかる(北57)
令和元年 2019		坂田敬一会長 6月8日 第49回総会、277名 幹事1回生 同窓会テーマ「しゃべらねがぁ あの頃これからー昭和、平成そして令和へー」	令和元年 2019		5月19日 第65回総会 明治記念館 162名 公演「美しい姿勢づくり」 舞踊家：地主律子（北18）
令和2年 2020		第50回総会中止、会報は休刊。幹事2回生	令和2年 2020		第66回 中止（コロナウイルス感染拡大のため）
令和3 2021		第51回総会中止。幹事2回生 会報特別編集「みんなどげしたや～？コロナ禍…。同窓生100人に近況を聞きました。」 100名投稿	令和3 2021		第67回 中止（コロナウイルス感染拡大のため）
令和4 2022	校舎増築・改修工事開始	11月12日 第52回総会（ART HOTEL日暮里ラングウッド193名）、会費8000円、幹事3回生 同窓会テーマ「はやくあいでの～！んだの～！」 表紙、月山と月山登頂。100字投稿。	令和4 2022	校舎増築・改修工事開始	5月21日 第68回総会 明治記念館 119名 講演「自分らしく生きる」講師：東山昭子
令和5 2023	4月1日 文部科学省スーパーサイエンスハイスクール（SSH）3期目指定（～令和10年3月31日） 7月5日 創立135周年記念式典挙行	11月3日 第53回総会（ART HOTEL日暮里ラングウッド213名）、会費8000円、幹事4回生 同窓会テーマ「こいだば、行がねばねの～！」 会報サブ特集「庄内弁カタカナダービー」「新制服チェック」	令和5 2023		5月28日 第69回総会 明治記念館 122名 会費11,000円、80歳以上9,000円 公演「気品澁刺を胸に」歌謡ステージ 羽山みずき(北56)
令和6 2024	4月1日 山形県立致道館中学校・高等学校 ― 併設型中高一貫教育校としてスタート	11月9日 第54回総会（ART HOTEL日暮里ラングウッド226名）、会費8000円、幹事5回生 同窓会テーマ「鶴南FOREVER～残したいこと、繋ぎたいもの～」 会報特集「鶴南FOREVER」	令和6 2024	3月10日 如松同窓会 閉会の集い東京第一ホテル鶴岡	4月23日 東京鶴翔同窓会の統合準備委員会発足 5月26日 同窓会名「東京如松会」に改称 5月26日 第70回総会 明治記念館 133名 祝70周年同窓の集い 羽黒山伏登場 ※会員数1,450名、年度会費納入者252名、※会報1,600部発行
令和7 2025		2025/11/8 第55回総会（ART HOTEL日暮里ラングウッド240名＋1名（子供）、招待者含む総数は277名＋1名（子供））、会費8000円、幹事6回生 同窓会テーマ「鶴南FOREVER～残したいこと、繋ぎたいもの～」 会報特集「最後の鶴翔に一言」「東京鶴翔同窓会55年の歩み」「シン敬智の殿堂、致道館中学・高校の真実」「如松会を知ろう」	令和7 2025		9月28日 第71回東京如松会 総会・閉会の集い 北とびあ VIEW&KITCHEN QUAD17 会費8,000円